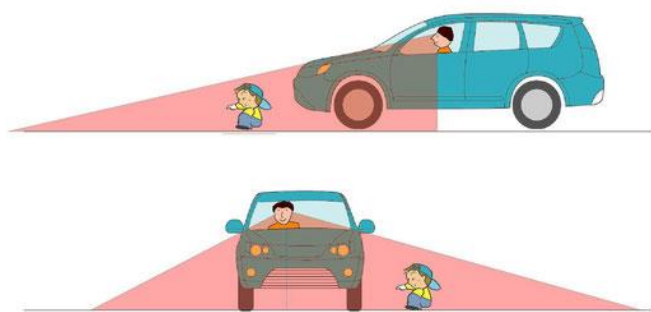


# 企業向け安全運転講習 (対策マニュアル)

## 運転の準備



車に乗り込む前に車の前と後に危険がないか確認しましょう。運転席に座ったら、座席やバックミラー（ルームミラーとドアミラー）を調節する。たとえ、座席やバックミラーが最初からちょうど良くても調節している態度を見せることが重要です。シートベルトを締める時は、ねじれていないか注意しましょう。

## 道路走行



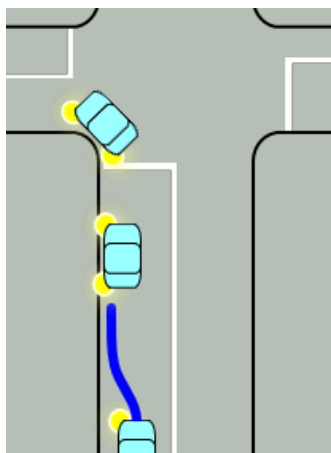
前の車と続いて走る時はしっかりと車間距離を取りましょう。目安は前の車が通過した場所から約3秒後に自分の車が通過する程度です。駐車車両（約1m）や歩行者（約1~1.5m）などの横を通過する時は安全な距離を取りましょう。進路変更の合図は「進路を変えようとする時の約3秒前」に出します。合図を出してすぐに進路変更するのはNGです。走行中は適度にルームミラーを見て後方の様子を確認しましょう。

## 状況対応



赤信号などで停止する時は後続車に停止することを伝えるために早めに何回かに分けてブレーキをかけましょう。横断歩道や見通しの悪い交差点では危険に備えてブレーキを構えたり、首を左右に振って確認する動作をすると良いです。とまれの標識がある場所では、停止線で確実に一時停止しましょう。少しでも動いていると一時停止していないと判断される可能性がありますので注意しましょう。

## 交差点



右左折の合図は交差点から約 30m 手前で出します。  
左折は二輪車の巻き込み防止のために道路の左端に寄せ、右折は後続車が避けやすいように中央線に寄せましょう  
黄信号は原則、止まらなければなりません、黄信号に変わった時に停止線が近く安全に停止することができない場合（急ブレーキになる場合など）はそのまま通過しても良いです。  
赤信号などで前の車に続いて停止する時は車 1 台を目安に距離を取って止まりましょう。近づき過ぎはNGです。

## 駐車



車庫入れの時は、バックする前に周囲の確認をしっかりと行いましょう。（約 2 秒かけ、バックミラーと目視）バックしている最中も一か所だけ見続けるのは見落とす危険があるので、常に周囲を意識して安全確認しましょう。  
車庫入れが終わった後に車を発進させる時は車の影から人や車が出てこないか左右の安全確認をしながらゆっくりと出しましょう。

## その他



運転には普段のクセが出やすいので注意しましょう。特にハンドル操作は、片手ハンドルや内掛けハンドルはNGです。  
運転のクセを1日で直すことはできませんので、日頃から心がけて運転してみてください。